

親子で楽しむ 我孫子の桜



我孫子市には、様々な桜の名所があります。

この冊子では、親子で楽しめる桜スポットをエピソードと共にご紹介します。

まだ体験したことのない桜の名所に足を延ばし、

「物語が生まれるまち 我孫子」であなたのストーリーを紡いでみませんか？

親子で楽しむ 我孫子の桜 エピソード



手賀沼公園

我孫子のシンボリックな存在である手賀沼公園。ちらほらと桜が咲きはじめ暖かくなった頃、レジャーシートとおにぎりを持ってピクニックに出かけることが、わが家の恒例行事となっています。また、我孫子駅から手賀沼公園へ向かう途中、公園坂通り沿いにも1本の大きな桜の木を見ることができます。その木は階段のすぐそばにあり、手を伸ばせば子どもでも届きそうなほど。

大迫力の桜を間近で見ることができます。
(文/寺田 さおり)



我孫子ゴルフ倶楽部

1年に1日だけの特別な桜。岡発戸の「我孫子ゴルフ倶楽部」で開催される市民観桜会がおすすです。普段は見られないゴルフコースの桜を見ることができます。入り口を入ると、青々とした芝生と何本もの大きな桜の木が目飛び込んできます。芝生に座り、ウグイスの声を聞き、風を感じながら桜を見ていると、忙しい日常から離れ、のんびりとした気分になります。途中、桜に見えるけど桜じゃない、という木があるので探してみてもいいかでしょう。

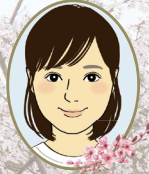
(文/外園 若菜)



手賀沼親水広場の遊歩道

「ママ、手賀沼いこー！」大きなリュックを背負い、小さな手に私の古いカメラを持って走っていく。慌てて追いかけると、そこには精一杯に背伸びをして桜を撮ろうとする姿がありました。「どの桜が好き？」「この花びら、すごいピンクだね」と話しながら子どもと散歩した思い出はいつまでも色褪せません。小さな子でも手が届くところで桜を見られる手賀沼親水広場の遊歩道では、色も形も開花時期も違うさまざまな桜を楽しめるのが魅力です。サイクリングも気持ちがいい手賀沼へ、自転車を颯爽と乗りこなすようになった息子の背中を追って、今年も見に行きます。

(文/藤久 なお)



宮ノ森公園

東日本大震災後、母と訪れた布佐の「宮ノ森公園」の満開の桜が忘れられません。桜並木に黄色いレンギョウが映える景色を見ていると、傷ついた心と大地が癒やされていくようでした。数年後に幼い娘を連れて桜並木を通り、長い滑り台で遊びながら、穏やかな幸せを噛み締めました。

JR成田線の電車と桜のコントラストもここならではの。成田線の車窓から見える桜も一枚の絵のように素敵です。

(文/片岡 綾)



